



国際ロータリー第2620地区

<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>



御殿場
ロータリークラブ
モバイルサイト

御殿場 ロータリークラブ 週報

第2608回 例会プログラム

- 例会場／東山荘講堂
- 開会点鐘／12:30 ●国歌斉唱
- ロータリーソング／四つのテスト
- 内容／ロータリーの友月間に因んで
雑誌文献委員長 長田富夫君
長谷川雅也君 鎌野篤志君

会員慶事

- 会員誕生日／9月6日 豊山徹也君
9月9日 長田吉弘君
- 結婚記念日／9月5日 望月 茂君 奈保美様 ご夫妻
9月9日 長田吉弘君 まゆみ様 ご夫妻

会長挨拶

白井良太



建築設計の先生方のいる前ですが、土質から見た超高層ビルのお話をします。

最近の“タワーマンション”などは超高層ビルの代表格ですが、既に昭和40年代には、霞が関ビルディング、貿易センタービル、京王プラザホテルなど、超高層ビルが立て続けに竣工しています。

私が大学に入った頃に京王プラザホテルの展望回廊から見た真下の自動車の平面的な景色は、とても衝撃的でした。

以前の「市街地建築物法」（現在の「建築基準法」）は100尺以上の建物に対応することができなかったため、昔の東京の丸の内や皇居の周りなどは同じ高さの建物で統一され、今より景観的には美し

かったと思います。（100尺とは30.3メートル、概算で31メートル。昭和38年に容積率の採用により100尺規制は撤廃され31メートル以上の建物も建築可能となりました。）

東京での超高層ビルの地盤について注目すると、ほとんどのビルが「東京礫層」の上に乗っています。「東京礫層」と呼ばれるこの礫層は地表では見ることができませんが、東京の地下に広く分布していることがわかっています。これは川砂利に似ていて、この地域が昔、荒川や多摩川の扇状地であったことによるものです。また、その地耐力は1平米当たり100t以上といわれ、この礫層の上には300メートルのビルも建築可能とされています。

「東京礫層」が広く分布している中でも、地盤の丈夫さは現在の新宿副都心エリアが一番で、早くから超高層ビルラッシュが起き、都庁も新宿へ移りました。土地利用も便利さの他に地盤次第という面もあります。



会長挨拶用
QRコード

8/27の出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の確定出席率
55名	48名	45名	93.75%	100%

欠席者(3名)

※やむを得ず欠席される方は、午前9時50分までにご連絡下さい。



司会
久保田勇輝君



出席報告
長田 崇君



会員誕生日
白井良太君



会員誕生日
渋谷 一君



ROTARY OPENS OPPORTUNITIES

ロータリーは機会の扉を開く

次回
9月10日の
例会

- ★東山荘講堂
- ★12:30点鐘
- ★会員卓話 久保田勇輝君

クラブビジョン策定 アンケート 意識調査報告



調査実施経緯

ビジョン策定委員長

根上 眞一 君



ビジョン策定にあたり、会員の意識およびクラブの現状把握のためアンケートを実施した。設問は、クラブ内に立ち上げた「親睦」、「高潔性」、「多様性」、「奉仕」、「リーダーシップ」の五つのグループに策定いただいた。実施時期は2020年2月。無記名にて回答を求めた。集計結果は各グループリーダーに分析いただき、更に向上のための提案を付記していただいた。

調査報告

● 親睦グループ 勝又 厚 君

「友情、連帯感、仲間意識の醸成」、「世代間、異業種間の交流」について、ほぼ会員から意義があるとの回答を得た。これは当クラブとしての誇りである。また、親睦活動全般についても肯定的な意見が多数を占めた。しかしながら、例会のあり方や行事、例会時の規律等については指摘事項もあり、真摯に対応していきたい。

● 高潔性グループ 豊山 徹也 君

「高潔性」について所見を纏める際、その言葉の難しさから、イメージが上手くできなかった。これにはあるエピソード（ある事故の当事者は共にロータリアンであり、その対応には紳士的なものがあった。）を共有することで、解消することができると考えた。ロータリアン共通の価値観は高潔性である。（調査結果については報告書を参照されたい。）

● 多様性グループ 豊山 篤 君

「多様性」を考えると“会員増強”に繋がり、切実な題材であると思った。アンケートでは、例会のスタイルや、会員拡大に関する多様性（性別、国籍、異種業種）に賛成は多いが、一方で反対もあった。このことから、個々の意見を大切にすべきであり、それで初めて多様性が生まれると考える。少数意見でも、ある時は受け入れるという勇気も多様性には必要である。

● 奉仕グループ 神谷 高義 君

「奉仕」については、外部への働きかけではなく、会員それぞれの職業や職場にて経営の高潔性を高め職業倫理を守ることを通じて社会に貢献するのがロータリーの奉仕の理念であるという回答が主流であった。御殿場ロータリークラブがいかにかロータリーの基本理念である「奉仕」の心に忠実であるかをここで確認できた。

● リーダーシップグループ 渋谷 一 君

リーダーシップは会員必須の能力である。能力向上については、各会員が日頃から研鑽すべきであり、例会卓話等による研修は補助的な役割で良いという考えが窺えた。また、外部に対しては金銭的な助成では無く、様々な社会、地域、教育的分野への活動を通じ、地域社会での立場を築く方向で進めていく。

まとめ

● クラブ現状及び運営 勝又アドバイザー

普段私たちは、意外にもロータリーについて知らないことが多いと感じております。今回のプロジェクトを通じ、その本質について考え、理解が一層深まることを願っています。これを機に、理想のクラブを作りましょう。御殿場ロータリーの会員になって良かったと思えるような素敵なクラブを作っていきましょう。

Rotary  国際ロータリー第2620地区

御殿場ロータリークラブ

○例会日/木曜日
○例会場・事務局/YMCA 東山荘
静岡県御殿場市東山1052
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138
<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

会 長 ○ 臼井 良大
幹 事 ○ 秋田 敬
会報委員長 ○ 鈴木 善明